

まちの
町野地区
(石川県輪島市)

- 計 画 期 間 平成 21 年度～平成 25 年度
- 面 積 927 h a
- 交付対象事業費 855 百万円
- 市人口 24,442 人

ポイント コミュニティあふれるまちづくりを目指して
～コミュニティがつくるまち
コミュニティがまもるまち～

地区概要 地域のまちづくりの核となる交流拠点の整備により賑わいや魅力の創出を図るとともに地域における積極的なまちづくり活動や文化的・体育的な活動により、地域コミュニティの維持を図る。

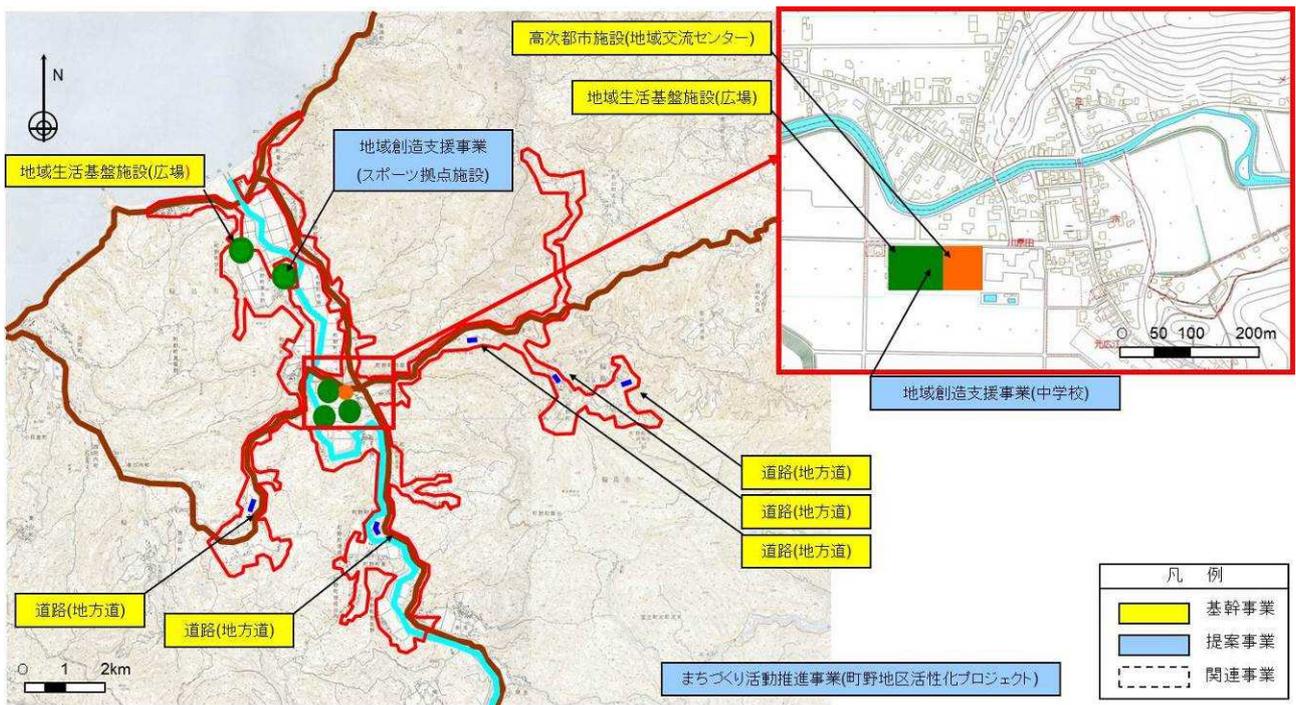
目 標 まちづくりの核となる地域コミュニティの維持
地域の活力となる定住人口の維持

指 標 地域における各種活動の開催回数
や地区内人口の減少率を目標とした。

まちづくりに関する活動の開催回数	187 回 (H19)	→	200 回 (H25)
文化的・体育的活動の開催回数	321 回 (H19)	→	350 回 (H25)
地区内人口の減少率(対前年比)	2.3% (H19)	→	2.0% (H25)

事業内容

- 基幹事業 (743 百万円) → 道路(幅員 7.0~12.0m、延長 170m)、地域生活基盤施設(広場 2 箇所)、高次都市施設(地域交流センター1, 786 m²)
- 提案事業 (112 百万円) → まちづくり活動推進事業(町野地区活性化計画)、地域創造支援事業(中学校(1 箇所)、スポーツ拠点施設(1 箇所))



地区の現況と課題

現 況

地区内では、各種のまちづくり団体が積極的なまちづくりを行っているほか、文化系や体育系のサークルが多く活動を行っており、地域の賑わいを創出するとともに、コミュニティの維持を図っている。

課 題

各種の活動を継続することにより、地域の賑わい・魅力を創出するとともに地域における伝統文化の継承や、生涯スポーツの振興を図る必要がある。

また、少子高齢化による地域活力の低下や能登半島地震による被災者の地区外への流出を防止する必要がある。



【地域創造支援事業(中学校)】



【高次都市施設(地域交流センター)】

提案事業の特徴

町野地区活性化計画

地区内において積極的なまちづくりを行うまちづくり団体に対する支援を行う。

中学校

地域交流センターと併設して中学校を建設することにより地区内における世代間交流の促進を図るとともに、地域交流センターの有効利用を図る

スポーツ拠点施設

地区内のスポーツ施設区域に拠点施設を建設し、利便性の向上を図ることにより、地域交流センター(基幹事業)との相乗効果を図る。

計画策定プロセス

本計画は「輪島市総合計画」を上位計画とし、施策を検討している。

施策の検討

住民を交えた組織での検討や、関係機関への効率的な働きかけを行い、施策の実現に努めている。

また、公民館活動や各種団体の活動を通じて、地域住民の参加を呼びかけるとともに、周知の徹底を図っている。